

ダックエンジニアリング オンライン枚葉検査装置導入

ヤレ紙・無駄を削減

現場の安心、営業の武器にも活用

「営業が仕事をしやすい生産設備を構築していくのが私の役割。このように語るのは、印刷会社の仲間専門で事業展開する(株)賢工製版(本社/東京都品川区東品川5-6-15、佐野勝浩社長)の佐野真雄会長だ。そんな同社は2019年11月、製業界など品質に厳しい仕事に対応するため、LED-UV搭載のRMGT A全5色印刷機にダックエンジニアリングのオンライン枚葉検査装置「TLC401M」を設置して導入。これにより、ヤレ紙の削減、インキや電気代などの無駄がなくなったほか、現場の精神的な安心、営業の武器としても活用するなど、検査装置の導入を最大限に活用している。

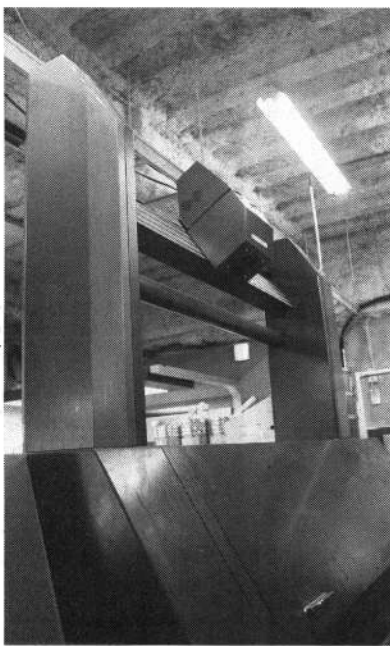
賢工製版

都内の下請専門工場として信頼と実績



RMGTのA全5色機の前で佐野会長(左)と金井取締役

和56年に「刷版屋」として設立した。このため、同社の取引先は昔から印刷会社だ。20年前に印刷



オンライン枚葉印刷検査装置「TLC401M」

「現在は100%印刷長年にわたる信頼と実績であるため、どのような要望にも対応していくのが同社のモットーだ。取、また、昨今は簡単な仕事は印刷通販に流れてい

機などの設備を導入して社が廃業しても、「新しい業務を拡大。企画制作」デザイナーから印刷までを一貫して行い、直受注し先は減らない(佐野社長)。印刷屋時代からのでも大歓迎である(佐野会長)。仲間下請専門やGP認定、環境保護印刷のクリオネマークなどを取得し、環境に優しい印刷に積極的に取り組んでいる。同社の環境責任者である金井宏親取締役・製造部部長は、「部分的にはなく、全方位にわたって環境負荷軽減に取り組んでいるのが当社の強み。現像レスプレートの使用による廃液削減や加湿機の設置による湿度管理など、自社だけでなく、地球レベルでの環境保全を視野に入れた活動を展開してい

るため、「高度な技術がある」と佐野会長は話す。RMGTのA全5色機に設置。インクジェットナラング機も

「営業マンは、『当社印刷は単色の印刷。このため、1回目の受注のとき2色機で印刷したことが失敗した。本管理は今後も追求していく必要がある。』と話す。金井取締役は、「検査装置が付けていても、できる限り抜き取り検品を行い、品質管理を徹底している。同業の印刷会社は安心して仕事を発注できる企業として、品質管理は今後も追求していく必要がある。』と話す。

「定期モノなど、いつもの案件は勝手に印刷できない」と話す。ここでポイントがある。装置が付けていても、できる限り抜き取り検品を行い、品質管理を徹底している。同業の印刷会社は安心して仕事を発注できる企業として、品質管理は今後も追求していく必要がある。』と話す。

構える地方の印刷会社も多い。「地方の印刷会社も果たしている(佐野会長)。また、都心の真ん中で立ち会いにも来てほしいため、同社に初めて仕事を発注する場合でも安心というメリットもある。印刷持ち込みで、本機校正して欲しいという取引先もあるが、それの注力しているのも同社の特長のひとつ。FSCの認定、環境保護印刷のクリオネマークなどを取得し、環境に優しい印刷に積極的に取り組んでいる。同社の環境責任者である金井宏親取締役・製造部部長は、「部分的にはなく、全方位にわたって環境負荷軽減に取り組んでいるのが当社の強み。現像レスプレートの使用による廃液削減や加湿機の設置による湿度管理など、自社だけでなく、地球レベルでの環境保全を視野に入れた活動を展開してい

「営業が仕事をしやすい生産設備を構築していくのが私の役割。このように語るのは、印刷会社の仲間専門で事業展開する(株)賢工製版(本社/東京都品川区東品川5-6-15、佐野勝浩社長)の佐野真雄会長だ。そんな同社は2019年11月、製業界など品質に厳しい仕事に対応するため、LED-UV搭載のRMGT A全5色印刷機にダックエンジニアリングのオンライン枚葉検査装置「TLC401M」を設置して導入。これにより、ヤレ紙の削減、インキや電気代などの無駄がなくなったほか、現場の精神的な安心、営業の武器としても活用するなど、検査装置の導入を最大限に活用している。

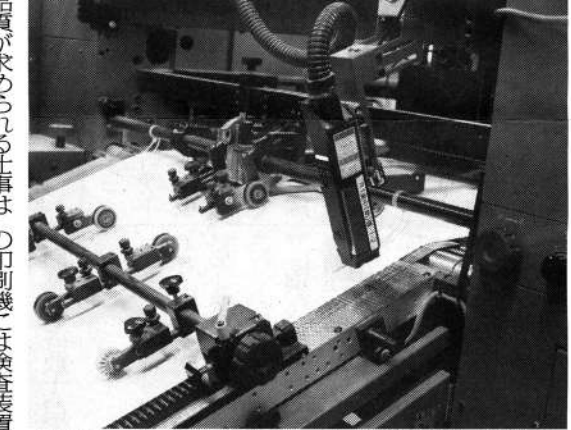
「営業が仕事をしやすい生産設備を構築していくのが私の役割。このように語るのは、印刷会社の仲間専門で事業展開する(株)賢工製版(本社/東京都品川区東品川5-6-15、佐野勝浩社長)の佐野真雄会長だ。そんな同社は2019年11月、製業界など品質に厳しい仕事に対応するため、LED-UV搭載のRMGT A全5色印刷機にダックエンジニアリングのオンライン枚葉検査装置「TLC401M」を設置して導入。これにより、ヤレ紙の削減、インキや電気代などの無駄がなくなったほか、現場の精神的な安心、営業の武器としても活用するなど、検査装置の導入を最大限に活用している。



タッチパネルで検査結果が簡単に確認できる

「営業マンは、『当社印刷は単色の印刷。このため、1回目の受注のとき2色機で印刷したことが失敗した。本管理は今後も追求していく必要がある。』と話す。金井取締役は、「検査装置が付けていても、できる限り抜き取り検品を行い、品質管理を徹底している。同業の印刷会社は安心して仕事を発注できる企業として、品質管理は今後も追求していく必要がある。』と話す。

「営業が仕事をしやすい生産設備を構築していくのが私の役割。このように語るのは、印刷会社の仲間専門で事業展開する(株)賢工製版(本社/東京都品川区東品川5-6-15、佐野勝浩社長)の佐野真雄会長だ。そんな同社は2019年11月、製業界など品質に厳しい仕事に対応するため、LED-UV搭載のRMGT A全5色印刷機にダックエンジニアリングのオンライン枚葉検査装置「TLC401M」を設置して導入。これにより、ヤレ紙の削減、インキや電気代などの無駄がなくなったほか、現場の精神的な安心、営業の武器としても活用するなど、検査装置の導入を最大限に活用している。



刷り出しと同時にインクジェットでナンバリングを行う

「営業が仕事をしやすい生産設備を構築していくのが私の役割。このように語るのは、印刷会社の仲間専門で事業展開する(株)賢工製版(本社/東京都品川区東品川5-6-15、佐野勝浩社長)の佐野真雄会長だ。そんな同社は2019年11月、製業界など品質に厳しい仕事に対応するため、LED-UV搭載のRMGT A全5色印刷機にダックエンジニアリングのオンライン枚葉検査装置「TLC401M」を設置して導入。これにより、ヤレ紙の削減、インキや電気代などの無駄がなくなったほか、現場の精神的な安心、営業の武器としても活用するなど、検査装置の導入を最大限に活用している。

Change the factory! 印刷 × 検査装置 = 未来!

デザインデータ AIデータ、PDFデータ、TIFFデータ

刷り出し時の検査に MERCY-touch C^{next}

印刷時の検査に オンライン枚葉検査装置

印刷後の検査に オフライン枚葉検査装置 小型枚葉検査装置 FENIX

検査装置納入実績 4,800台を超えました!

▶オフセット ▶デジタル ▶パッケージ ▶有価証券 ▶オフセット輪転 ▶金属 ▶製袋
▶段ボール ▶不織布 ▶シール・ラベル ▶グラビア ▶フォーム